

製紙産業イノベーション創出シンポジウム

～ 紙の新たな市場開拓・事業展開に挑む！ ～

日 時 令和8年3月2日（月）午後1時30分～午後5時10分
会 場 富士市文化会館ロゼシアター 小ホール

主 催 富士市
共 催 四国中央市
後 援 静岡県、日本製紙連合会、紙パルプ技術協会、静岡県紙業協会、
静岡県紙パルプ技術協会、富士商工会議所、富士市商工会

「製紙産業イノベーション創出シンポジウム」にご参加いただきありがとうございます。
今後の富士市の産業振興や事業者支援の参考とするため、アンケートへのご協力をお願いいたします。回答は、令和8年3月6日（金）までにお願いいたします。

回答URL <https://logoform.jp/form/5KXT/1468074>



プログラム

1 開会・主催者挨拶 13:30

富士市 金指 祐樹 市長

2 共催者挨拶

四国中央市 大西 賢治 市長

3 来賓挨拶

東京大学大学院 農学生命科学研究科 特別教授 磯貝 明 氏

4 基調講演 13:40～14:50

「四国の紙産業の現状と紙産業イノベーションセンターの取組み
～地域産業の発展のために大学が果たす役割 愛媛大学の事例から～」

愛媛大学 紙産業イノベーションセンター センター長 内村 浩美 氏

<講師略歴>

1983年 大蔵省印刷局 入局
1986年 大蔵省印刷局 研究所 技術開発研究部
1991年 東京大学農学部林産学科（受託研究員）
1992年 大蔵省印刷局 研究所 製紙研究部 研究主事
2001年 財務省印刷局 研究所 製紙研究部 主任研究員
2005年 国立印刷局 本局開発部 主任専門官
2009年 国立印刷局 本局セキュリティ製品事業部 参事
2010年 愛媛大学大学院 農学研究科「紙産業特別コース」教授
2014年 愛媛大学 紙産業イノベーションセンター センター長（現職）
2016年 愛媛大学 社会共創学部産業イノベーション学科 教授
2019年 愛媛大学 特別荣誉教授 称号授与



<受賞歴>

1999年 日本印刷学会 技術賞
2001年 文部科学大臣表彰 研究功績者賞
2002年 日本印刷学会 論文賞
2019年 愛媛大学 特別荣誉教授 称号付与
2023年 愛媛県知事表彰

5 企業の取組と産学連携の事例紹介 14:50～15:20

「大王製紙のCNF「ELLEX」の開発の歩みと愛媛大学との共創
～CNF 複合樹脂の商用生産開始と実用化を加速させた産学連携の力～」

大王製紙株式会社新素材事業推進室 CNF グループ 部長 大川 淳也 氏

～ 休憩～

6 国からの報告

15:30~15:50

「素材産業の国際競争力強化に向けた産業政策」

経済産業省 製造産業局 素材産業課 紙パルプ担当 西島 莉恵 氏

7 イノベーション創出に向けた新たな事業紹介とトークセッション

15:50~17:05

モデレータ：富士市総合政策アドバイザー 渡邊 政嘉 氏

登壇者： 日本製紙株式会社 富士革新素材研究所
所長 畠田 利彦 氏

静岡県工業技術研究所 富士工業技術支援センター
研究統括官 深沢 博之 氏

川之江造機株式会社
取締役 設計部長 合田 真二 氏

AIPA 株式会社
マーケティング部 課長 神原 聖史 氏



渡邊 政嘉 氏

(元内閣官房審議官・元経済産業省紙業服飾品課長)

8 閉会

17:10

「愛媛大学 紙産業イノベーションセンター」の紹介

Paper Industry Innovation Center of Ehime-university (PIICE)

紙産業イノベーションセンターは、愛媛大学の社会連携推進機構の一つとして、紙産業に関する研究機能の強化、新たな技術開発及び地域との連携拠点となることを目的に、平成26年4月に四国中央市に設立されました。

愛媛県の協力により、愛媛県産業技術研究所 紙産業技術センター内に拠点を構え、紙質特性評価装置や精密分析用機器、大型パイロットマシンなど様々な装置を利用できる環境が整っており、産学官の連携による次世代紙製品の創製・製品化に向けた研究開発を行っています。

製紙産業が集積する四国中央市で、県・市・産業界と連携を密にしながら、紙産業に携わる即戦力の人材を育むと同時に、開発技術の迅速かつ円滑な技術移転と実用化による紙産業界の発展、地域社会の活性化に寄与しています。

紙産業イノベーションセンターが属する愛媛大学社会連携推進機構は、2023年に経済産業省の「J-Innovation HUB 地域オープンイノベーション拠点選抜制度」の「地域貢献型」に選抜されました。J-Innovation HUB 地域オープンイノベーション拠点選抜制度とは、大学等を中心とした地域オープンイノベーション拠点の中から、企業ネットワークのハブとして活躍している産学連携拠点を評価・選抜することにより、信用力を高めるとともに支援を集中させ、トップ層の引き上げを促す制度です。

〒799-0113 愛媛県四国中央市妻鳥町乙127
(愛媛県産業技術研究所 紙産業技術センター内)
<http://piice.ccr.ehime-u.ac.jp/>



「しずおかもくまる」 ロゼシアター1F ガレリアに展示中



「しずおか もくまる」は、トヨタ車体が生産する超小型 BEV「COMS（コムス）」をベースに、14の企業・機関が参画し、静岡県産木材を使用した「TABWD®」※、静岡県内企業の CNF やセルローズの材料・技術等を組み合わせて誕生したコンセプトカーです。従来の部品に比べ軽量化が図られ、大気中の CO2 を吸収・固定化した木材を利用することで、CO2 排出量を削減しています。静岡県産材の用途が広がることで、持続可能な森林資源の活用が期待され、林業や製紙業が盛んな静岡らしさが詰め込まれたモビリティです。

※TABWD

「Toyota Auto Body Wood」の略で、トヨタ車体が開発した間伐材を粉碎し、樹脂と複合化した材料



富士市役所 産業交流部 産業政策課
TEL : 0545-55-2779 FAX : 0545-51-1997
E-mail : sa-sangyou@div.city.fuji.shizuoka.jp